

■市民の皆様からいただいた「市長への手紙」に対する回答の内容をまとめました。

○対象となった市長への手紙 : 7件
 ○対象とならなかった市長への手紙: 12件 (匿名、回答不要、市政に直接関係のない内容等のもの。)

■対象となった市長への手紙の回答 (受付年月 令和5年7月分)

対応状況凡例: ○=手紙の内容に応じて対応済
 △=手紙の内容を検討中
 ×=手紙の内容に対応できない

NO.	種別	件名	要旨	対応		所管課
				内容	状況	
1	メール	放課後等デイサービスの利用申請について	<p>放課後等デイサービスの利用申請をしましたが、福祉課の対応があまりに酷いので対応の見直し、改善を求めます。</p> <p>今年の2/1に福祉課に伺い放課後等デイサービスの説明を受けました。</p> <p>すぐにデイを見学、翌日には福祉課へ連絡し手続きを進めて欲しいと伝えました。</p> <p>利用までに2-3ヶ月かかると言われ、春休み明けに利用できればと思っていたので気長に待っていましたが、5月を過ぎてても何の連絡も無し。</p> <p>さすがにおかしいと思い5/18にこちらから問い合わせました。</p> <p>ところが担当者からは謝罪の言葉もなく「前回の面談からだいぶ時間が経ってしまったので、もう一度会いませんか？一緒にデイサービスを見学するのはどうでしょうか？」との提案。</p> <p>日程調整について改めて連絡すると言われましたが、3ヶ月以上待たされてまた面談という展開に納得がいかず、翌日再度こちらから連絡。</p> <p>「連絡を頂けなかったのはうちの子に何か問題があるからでしょうか？」と尋ねたら、「そんなことは無いです。ただ間が開いたので様子を見に行きたいのです。」と言われました。</p> <p>結局デイへの見学はなくなり、担当者が学校へ様子を見に行くと言うことになったのですが、見学へ行ったのは6月中旬。</p> <p>しかも対応が遅れた理由が「〇さんにデイサービスへ通う必要があるかどうか疑わしい」と思ったからとのこと。</p> <p>言葉は少し違いますがそのような主旨のことを言</p>	<p>今回、放課後等デイサービス利用に関する福祉課の対応により、〇〇様に変な御心配と不愉快な思いをさせていただきましたことをまずお詫びいたします。</p> <p>誠に申し訳ございませんでした。</p> <p>今年2月に御相談いただいた後、福祉課職員の思い違いにより、〇〇様には長らくお待たせする結果となってしまいました。</p> <p>本市は子育て支援に特に力を入れており、子育て世代の皆様さまざまな負担の軽減や不安の解消を図るべく、職員一同、業務に励んでいるところで、その中で、このような事案が発生したことは誠に遺憾であります。</p> <p>福祉課においては、今回のような事が二度と起きないように、御相談の際には、保護者様の意向をしっかり確認し、双方の認識に相違が生じないように、業務の改善を図ってまいります。そして、〇〇様はじめ市民の皆様にご満足いただけるよう、市役所全体で丁寧なサービスの提供に努めてまいります。</p>	○	福祉課 (36-7154)

			<p>われました。</p> <p>担当者から見て必要性が低いと思われたようですが、それならそうともっとはやく連絡すべきだし、今更そんな事を言われてますます不信感が募りました。</p> <p>そして本日 7/5 にようやくふわりの方と面談しましたが、受け入れ先とのやり取りもあるので夏休みからの利用は厳しいとのこと。</p> <p>せめて夏休みには入所したいと思っていたのでやり場のない怒りを感じました。</p> <p>2月に申し込んだ事を伝えたらとても驚かれ「通常の流れでは早くて夏休み明けになりますが、そういう事情があることをデイに伝え、出来るだけ早く受け入れてもらえるよう働きかけます」と言って下さいました。</p> <p>ふわりの方にこちらの心中を察して頂けたのは嬉しいですが、福祉課の対応がスムーズであればこのような事にはならなかったはずです。</p> <p>ふわり、そして今後デイの方にもご迷惑がかかる事と思うので、今回の件を私の中だけに留めておかず、市長宛の手紙としてご報告させて頂きました。</p> <p>他にも同様の事例が起きていると聞いています。</p> <p>私の知り合いにもデイの利用を検討している方がいるので、福祉課担当者への早急な指導をお願い致します。</p>			
2	メール	まもなく完成する市役所新庁舎について	<p>まもなく新庁舎が完成して、業務移転により 10 月から業務開始になると広報されています。</p> <p>広報紙 6 月号の 10 ページに「まもなく完成！市役所新庁舎」で新庁舎の部署配置が掲載されていました。</p> <p>この部署配置に『健康づくり課』が見当たりません。『健康づくり課』のみはなみずきの健康福祉センターに残るのでしょうか。</p> <p>『健康づくり課』は必要性、便利性等を考慮すると新庁舎に配置していただくようお願いいたします。</p>	<p>保健福祉センターは、市民の皆様の健康増進及び地域福祉の向上を図るために設置され、各種健診や健康相談など、主な事業については健康づくり課及び国保年金課保健事業係が実施しております。</p> <p>市役所新庁舎完成後も、保健福祉センターにおいて、これまでどおり市民の皆様の健康づくりの推進に関する事業を実施すること、保健福祉センターに入居している医師会等との連携を円滑に行う必要があることなどから、引き続き、健康づくり課及び国保年金課保健事業係が保健福祉センターにおいて業務を行うこととしております。</p> <p>また、長寿介護課や包括ケア推進課が新庁舎へ移転することにより生じる空きスペースについては、現在、市立総合医療センター別館に配置されている健康づくり課訪問看護ステーション係を移設し、他</p>	×	庁舎建設課 (36-7959)

				<p>の保健師等との連携強化による訪問看護サービスの向上や事務の効率化も図りたいと考えております。</p> <p>何とぞ御理解いただきますようお願いいたします。</p>		
3	手紙	市民憲章について	<p>新市庁舎の完成を楽しみにしております。</p> <p>新庁舎の玄関入口（内・外）附近に、市民にあまり知られていない市民憲章を石碑等がかかげたらいかがでしょうか。市民の方でも検証を知っている方は少ないと思います。また、他市から来訪された方には、市政への意思表示ができると思います。（現庁舎を見わたしても、市民憲章の表示はありません）</p>	<p>頂戴したお手紙にあるとおり、島田市民憲章は現在の庁舎内において目につく場所での掲示はなく、市民協働課窓口の他、市ホームページのみとなっております。</p> <p>10月に開庁予定の新庁舎では、今のところ石碑等の設置予定はありませんが、来庁される方の目につきやすい1階エントランスホールに「デジタルサイネージ(大型モニターによる電子掲示板)」を設置する予定です。</p> <p>こうした手法を活用しながら、島田市民憲章がより親しみやすく、来庁される方の心に残るような情報発信をしていきたいと思っております。</p> <p>何とぞ御理解いただきますようお願いいたします。</p>	×	市民協働課 (36-7197)
4	手紙	来年度の委託事業者更新の件について	<p>会計年度の件</p> <p>ずっと長い方はやめないし、広報で募集となっても上辺だけで結局の所は中で人を異動しているだけでほとんど顔ぶれは変わらない。書類を出す意味がない。新規の人はなかなか入れないです。公平である様をお願いしたいです。</p> <p>委託事業者の窓口業務の件</p> <p>令和1年から窓口は委託事業者になりましたが、今現在、市役所の方々は〇〇で良かったとお思いませんか？当初不慣れな窓口対応でお客様はスムーズに流れていなかったようです。今もそうですが、〇〇は研修もマニュアルもなし発足した当初はやっている事がハチャメチャでした。今まで4年間やっていたからという理由で更新していただきたくないです。</p>	<p>会計年度任用職員の募集については、毎年度実施しており、既に会計年度任用職員として勤務されている方にも、新規に応募される方同様に、選考手続きに係る書類を提出していただき面接を実施しています。結果的に継続して勤務いただくこともありますが、選考により採用されないこともあります。</p> <p>御指摘のとおり、窓口等の委託業務は令和6年度からの更新を予定しています。その際には、現在の受託業者ありきではなく、業者提案に基づく選考を予定しています。市民サービスの維持、向上を目指し、適切な選考を行えるよう準備をしていきたいと考えています。</p>	○	人事課 (36-7135)
5	手紙	金谷中央体育センターのミニバスケット用リングセットの購入について	<p>いよいよ梅雨明けにて島田市内も夏が参りました。</p> <p>さて市長にお願いしたいのは金谷中央体育センターにミニバスケット用リングセットがありません。そこで移動式の簡易型ミニバス用リングセットを購入していただきたいと思っております。</p> <p>小学校の体育館ではミニバス用のリングセットが当然の如くありますが、金谷中央体育センターに</p>	<p>ご提案いただきました「ミニバスケット用リングセット設置」について、回答させていただきます。</p> <p>金谷体育センターに転倒等の危険のない安全基準を満たしたミニバスケット用リングを置いた場合、保管場所の確保が難しく、他のスポーツを行う際の支障になる恐れがあることなどから、現在のところ新たにミニバスケット用リングを設置することは考えていません。</p>	×	スポーツ振興課 (36-7223)

			<p>は一般の高さのバスケットリング設置のみです。私は帰郷後、不定期ではありますが地域の子供達にバスケットの基本指導を始めました。皆々、低年齢のお子様や初めてボールを触る子も多くおりますので是非ともご検討をお願い致します。ただいまアニメ・スラムダンクの第二次ブームにて、大人も子供も大人気の様相です。</p>	<p>児童がミニバスケットを行う場合には、小学校の体育館といった施設を有効利用していただくことを想定しておりますので、地域の子供達もスポーツに親しむため御活用いただければと存じます。</p>		
6	メール	初倉地区の公園	<p>元々は御仮屋の賃貸に住んでたのですが新築を機に初倉地区に住むことになりました。御仮屋に住んでる時は近くにたくさん公園があったので気にならなかったのですが初倉地区に来てみたら遊具など充実した公園がほとんどなく子供と遊ぶところが少ないなと感じました。初倉地区にも子供達が安心して遊べる公園を是非とも作って頂けたらと思っています。</p>	<p>お問い合わせいただきました「初倉地区の公園」について回答させていただきます。 市内全域に、子どもが安心して遊べる公園や広場があることは、まさに公園行政の理想であります。しかしながら、現実にはそうでない地域が多くあるのが実状でございます。 初倉地区においては、自治会や地域の各団体等から、静岡市消防局島田消防署初倉出張所の南側の土地（旧みどり幼稚園跡地）について、公園的な利用が図られるよう整備する旨の要望を受け、現在、公園広場を整備することで事業を進めております。 令和5年度は測量設計業務を実施します。現在、地元の方々の御意見を頂くワークショップを開催しており、このワークショップでのご意見等を参考に設計業務に反映させてまいります。</p>	○	建設課 (36-7187)
7	メール	リニア中央新幹線大井川流域10市町活動に関する質問提案	<p>市長殿に於かれましてはリニア中央新幹線（以下リニア）の件で、市民、JR 東海、静岡県、国土交通省鉄道局と色々ご苦勞されていることはマスコミで報道されています。市長殿は「リニア中央新幹線建設促進期成同盟会パンフレット（R4.10改訂版）」にある誤りを知っていますか？私の研究結果をお知らせします。 誤り1 「東京・名古屋間40分、東京・大阪間67分で結ぶ」は誤り又は不正確です。「地下40m品川駅・地下30m名古屋駅間40分、地下40m品川駅・地下40m新大阪駅67分」が正です。リニアと在来線の乗換時間30分、東京・品川間6分が必要で、「東京駅・名古屋駅間73分、東京駅・新大阪駅103分」が正しい表現です。 誤り2 「国家的プロジェクト」は誤りです。「民間プロジェクト」が正です。新幹線の整備計画決定は、国土交通大臣が指名した委員よりなる交通政策審議会陸上交通分科会で審議・答申したものが正です（参考1）。現在の整備計画答申は</p>	<p>リニア中央新幹線整備に係る大井川水系の流量減少をはじめとする水問題は、島田市のみならず流域8市2町の60万人を超える住民の生活、そして経済活動に大きく関わる大事な問題です。 また、大井川の豊富な水は、飲料として利用されるだけでなく、食品や製紙、製薬などの工業やお茶を始めとした農業など水を使う様々な産業をこの地域に生み出し、流域で暮らす私たちにとって、大井川はかけがえのない存在であります。 リニア中央新幹線は、JR東海が東京都・名古屋市内について、環境影響評価の手続きを経て、平成26年10月に国土交通大臣から工事実施計画について認可を受けている事業であります。また、現在も、静岡県内での工事に向けて、JR東海は、静岡県などと工事に必要となる手続きを進めている最中であると認識しております。 そのような中、本市としましては、リニア中央新幹線整備における南アルプストンネル等の施工に伴う大井川流域の表流水及び地下水の減少や水質悪化</p>	○	戦略推進課 (36-7120)

		<p>鉄道部会長が指名した「中央新幹線小委員会答申」です。陸上交通分科会で審議していないので、現在の整備計画は法に従ってなく、成立していません。従ってリニアは JR 東海が勝手にやっている事業で、「民間プロジェクト」です。</p> <p>誤り 3 「主要な経過地 赤石山脈（南アルプス）中東部」に駅位置が無いのは誤りです。整備計画で主要な経過地とは駅を設置する位置ですが、該当駅が明示されていません。該当位置に駅を設置しないのなら、大井川水源（静岡県）を避けた県外ルートを設定するといいです。</p> <p>正しい中央新幹線は、現在東京・諏訪・名古屋を 6 時間かかっている JR 中央線沿いに 350 km/h の車輪型新幹線を通し、1 時間にすることです。この場合東京・新大阪の所要時間はリニアと同じです。貴市に利便は全くなく、河川流量の維持に不確実性が指摘され（参考 2）、誤った情報で国民、都府県民、市市民を惑わす民間プロジェクトであるリニアに、何故ご協力されるのか、今後の研究のためにご教示ください。</p> <p>以上</p> <p>参考 1 審議会等の整理合理化に関する基本的計画：平成 11 年 4 月 27 日閣議決定</p> <p>参考 2 大井川水資源問題に関する中間報告 p. 28：令和 3 年 12 月リニア中央新幹線静岡工区有識者会議</p>	<p>を回避するため、水資源の確保や水質の保全に取り組んでいるところです。</p> <p>今後も、大井川の水資源の保全に向けて、国や県、流域市町と連携し、取り組んでまいりたいと考えています。</p>	
--	--	--	---	--